

## 2 新たな広域連携事業の取り組み状況

### (1) 圏域全体の経済成長のけん引

#### ア. 官民連携による関門地域の経済発展へ向けた検討・実施

##### ①「関門地域経済戦略会議」の開催

###### 【実施体制】

北九州市総務企画局政策調整課と下関市総合政策部企画課が共同で運営

※会議運営については、北九州市立大学に委託。

会議の構成員は産・学・金・官・民の関係団体から選出

###### 【取組内容】

下関市と北九州市の県境を越えた連携中枢都市同士の連携について検討するにあたり、関門地域の経済成長のための方策を議論するため、産・学・金・官・民による会議を開催し、「関門地域経済成長戦略（骨子）」を策定した。

###### 【事業の効果、課題及びその解決方法】

平成26年度に会議を3回開催し、関門地域の経済成長の方策について、その目標像や基本方針等について、意見を取りまとめた。

その内容としては、「地域の特性を活かし、国内・アジアから人を惹きつける海峡都市圏の形成」を将来の目標像に据え、「関門地域の強みを活かした産業力強化および連携の推進」「新しいチャレンジのできる環境整備の推進」「地域で活躍する人材育成の推進」「アジアも見据えた経済成長を支える基盤整備の推進」という4つの基本方針に基づき、取組を進めていくべきであるというものである。

会議では、関門地域のポテンシャルを発揮させるための方策について様々な意見が出された。これを踏まえ、平成27年度以降、具体的事業の実施に向け、関係者間での協議を行う予定である。

#### イ. 関門地域連携による観光客誘致

##### ① ICTを活用した訪日観光客の受入環境の整備

###### 【実施体制】

北九州市産業経済局門司港レトロ課（全体取りまとめ）

下関市観光交流部観光政策課、関門海峡観光推進協議会（設置箇所の調整）

関門観光企画営業担当者会議（国内外AGTへのセールス）

※Wi-Fiの実証実験については、㈱ビー・ビー・ディオー・ジェイ・ウエスト・アクティオ(株)共同企業体へ委託

###### 【取組内容】

観光客の利便性を高めるため、関門地域の観光施設等に無料公衆無線LAN



(Wi-Fi 付自動販売機) 設置による観光環境整備を行い、あわせて訪日観光客が外国語観光案内サイトへのアクセスを容易にするための誘導システムを制作した。

無線 LAN 設置場所：門司港レトロ地区、唐戸地区の施設の 11 施設、13 箇所

#### 【関係団体との連携・調整状況】

山口県、下関市、北九州市の 3 者で、関門地域の観光振興を目的に「関門海峡観光推進協議会」を設置している。

今回、この組織を軸にして観光客の利用しやすい Wi-Fi 設置場所を調整した。

各施設への設置依頼は、両市共同で行い理解を求めた。また、自治体、観光事業者、飲食業者等で組織する「関門観光企画営業担当者会議」では、国内外の旅行 AGT に公衆無線 LAN の無料利用をツールとしたセールスを実施した。

#### 【事業の効果・課題及びその解決方法】

利用数は、PR・周知が進み、前月対比で 11 月は 113%、12 月 120%、1 月 132% と増加傾向にある。

特に中国語・韓国語ビューについては、来場者の増加要因もあるが、添乗員等に利用を促すことで利用率の伸びが大きくなっている。

短い期間の事業ではあるが、チラシ配布、ステッカー貼付、看板設置、HP および FB での告知等により、アクセス数が増加した。

・Wi-Fi 利用数 (延べ)： 10,200 (1 月末現在)

また、利用者・添乗員のアンケート分析では、

・Free Wi-Fi を利用したか？	利用した	58.3%
・観光地に Free Wi-Fi が必要ですか？	必要	96.4%
・観光コースの決定に Free Wi-Fi が重要か？	重要	63.4%
・レトロ内のスポット数は適当か？	適当	94.7%

以上から、訪日外国人観光客は Free Wi-Fi の利用ニーズが高く、今後、観光地への Free Wi-Fi 設置についての期待はますます高まっていくことが予想される。

一方、課題としては、以下の事項が挙げられる。

- ・自販機一体型 Wi-Fi について、売上げでランニングコストを賄うため、ある程度の売上げを確保できる場所に設置することが必要である。
- ・当該地域のように歴史的建築物や街並み等を観光素材とする地域では、景観条例等により設置場所が限定される。
- ・観光施設等の集客力のあるスペースでの設置については、自販機が既に設置されており、既設ベンダーとの調整が必要である。
- ・ランニングコストの負担と集客効果のバランスを検討する必要がある。

Wi-Fi 機器の設置はインバウンドの旅行会社へのセールスツールとして有効であり、それによりインバウンドの集客に効果があることへの理解を深めることで、設置協力者を増やしていくことができるのではないかと考える。

## ウ. 関門連携による東アジア経済交流の推進

### ①関門プロモーションの実施（モードツアー国際旅行博覧会へのブース出展）

#### 【実施体制】

東アジア都市会議実行委員会

（北九州市総務企画局アジア交流課、下関市総合政策部国際課）

北九州市産業経済局観光・コンベンション課

※業務運営については、株式会社フロム・ワンに委託

#### 【取組内容】

東アジア都市会議実行委員会の事業として、韓国第2位の旅行会社であるモードツアーが初めて開催する国際旅行博覧会に関門両市が合同でブースを出展した。

#### 【関係団体との連携・調整状況】

北九州市総務企画局アジア交流課が主体となり、下関市総合政策部国際課、北九州市産業経済局観光・コンベンション課と連絡を密に行い実施した。

#### 【事業の効果・課題及びその解決方法】

来場者は、今後、海外旅行の予定があるソウル市江南地域に住む若い層が多く、旅行会社関係者も多数来場しており、商談会も実施されていた。また、今回ブース出展に合わせて、主催者である旅行会社が北九州市を訪問するパッケージツアーを販売した。これらのことから、今回の取組は、今後、関門地域におけるインバウンド増加への効果は期待できるものと思われる。

一方、課題として、今回が初開催となる旅行博覧会であるため、主催者側において、細かな点で事前の準備が想定していたスケジュールより遅れるなど、改善すべき点が見受けられることがあった。

次回開催時には、改善すべき点について主催者側に改善を申し出た上で、関門連携事業として出展等行うこととしたい。



下関市&北九州市ブース

## ②関門タイ語パンフレットの製作

### 【実施体制】

東アジア都市会議実行委員会

(北九州市総務企画局アジア交流課、下関市総合政策部国際課)

北九州市産業経済局観光にぎわい部観光・コンベンション課

### 【取組内容】

東アジア都市会議実行委員会が事務局を担っている、東アジア経済交流推進機構の観光部会が開催するバンコク国際観光展において、共同プロジェクトとして日中韓10都市のブースを出展するにあたり、これまで北九州市、下関市の両市ともタイ語の観光パンフレットがなかったため、これを機会に北九州市と下関市の魅力を凝縮し且つ両市を周遊できるようなタイ語パンフレットを製作した。

### 【関係団体との連携・調整状況】

北九州市アジア交流課が主体となり、下関市国際課、北九州市観光・コンベンション課と連絡を密に行い作成した。

### 【事業の効果・課題及びその解決方法】

バンコク国際観光展は、これから海外旅行に行くことを予定しているタイ人が多く訪れるもので関門両市のインバウンドに大きな効果をもたらすことが期待される。

作成過程で、タイ語標記のボリュームが課題となった。日本語をタイ語に翻訳すると文字数が増加することから、パンフレットの製作にあたっては、如何に少ない字数で関門両市の魅力を余すことなくPRできるかに苦心した。

